

# トライフレーム緑化工法

軽量のり砕工・客土緑化工



コード

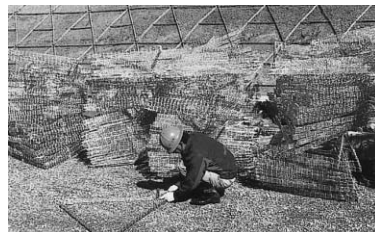
トライフレーム緑化工法は帯状金網で構成した三角形のり枠「トライフレーム」をのり面に連結して組み立て客土（客土吹付、土羽打ち）を施工して緑化を行うのり面緑化工法です。

## 特長

- 金網のり枠である為客土がのり枠で分割されず植物の生育がよい。
- 金網のり枠と植物根系が一体化して、のり面保護効果が高いです。
- 金網のり枠はすべて連結しているため、のり面保護効果が高いです。
- 柔軟性のある金網のため地山の変形に対応できます。
- 他の厚層客土吹付工と比較すると単位当たり客土工費が安くなります。
- コンクリートブロック、のり砕工等と比較すると客土の安定度が高く、植物の生育がよくなります。
- 軟い土、硬い岩、降雨量が多い、寒冷地などの悪条件の切土のり面に安定した生育基盤を作ります。

## 施工手順

1 トライフレームの組み立て



2 トライフレームの設置



3 客土



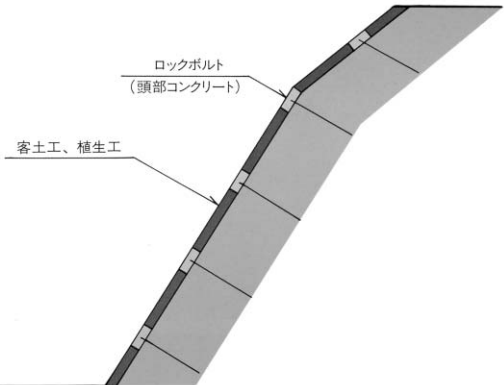
4



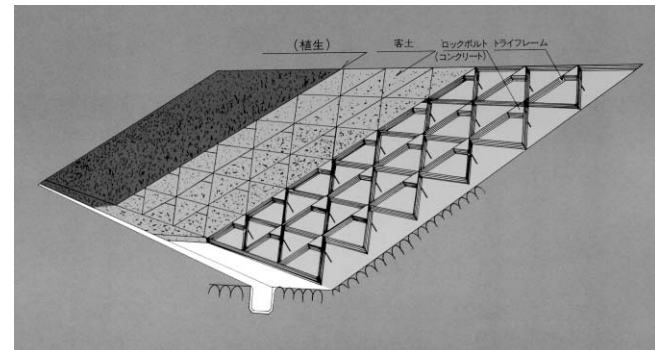
5 完成



補強土（ロックボルト+アンカープレート）  
工法とトライフレーム緑化工の組み合わせ



トライフレームの交点にロックボルトを打ち込み、モルタル類でロックボルトの頭部を固定することにより、釘打ち効果が発生し、のり面の安定度が高くなります。



## 注意事項

- 施工中はフレームの上には乗らないでください。